


業種特性に合わせた品揃え戦略でニーズに対応。広域から顧客を集める。

16. EXCEL オギハラ

店舗名	EXCEL オギハラ	【店舗外観】 
所在地	佐賀県佐賀市唐人町	
業種	カバン販売業	
所属商店街名	唐人町商店街振興組合	

【店舗の概要】(沿革、立地、経営者、取扱商品など)

佐賀市唐人町商店街は、佐賀駅と佐賀城跡を直線で結ぶシンボルロードに位置し、市内一番の中心街として市外、県外から訪れる人で賑わってきた。しかし、郊外大型店の進出、博多への消費の流出等により来街者は減少を続け、空き店舗率は11%となっている。



▲唐人町商店街の様子



▲EXCEL オギハラのショウウィンドー

小城原商店は、唐人町商店街の中程でカバン販売店「EXCEL オギハラ」と、その2軒隣に手芸用品店「オギハラ唐人町店」の2店舗を経営している。

同商店は、先代社長が昭和21年に手芸用品の卸売業を車4台で開業した。その後順調に業績を伸ばし、現社長が大学卒業後家業に就いた頃には、卸売業の傍ら手芸品、バッグ、アクセサリー等の小売販売を開始していた。

数年前から選択と集中のリラクチャリングを行い、5店舗のうち3店舗を閉鎖して現在のカバン店と手芸店の2店舗に絞込んでいる。

【当店の特長】(特に優れている点)

①カバン店は、ライン(ブランド)を絞り、専門店として数多くのアイテムを揃えている。

カバン販売に関しては、以前は様々な有名ブランドを揃えており、独自の特徴が出にくいことや、仕入れメーカーの直営店出店や方向性の転換といった動向に左右されやすいという課題があった。

そこで思い切って、品質が良くお客様に自信をもってお褒めできる吉田カバン(株式会社吉田)の「PORTER」と「LUGGAGE LABEL」の2ブランドに絞込みを行った。その分、これら2ブランドに関しては数多くのアイテムを展開することができ、九州で一番の品揃えとなっている。



▲吉田カバン(ポーター、ラゲージレーベル)がズラリと並ぶ店内

“吉田カバンの店”としてタウン誌等雑誌に数多く取り上げられ、ビジネスマンを中心に佐賀県内外から多くのファンが来店している。

平成17年4月より同店のホームページを全面改訂し、吉田カバンを前面に打ち出してネット販売を開始した。ネット販売は順調に伸び、約半後には月間売上の約15%占める程になっている。

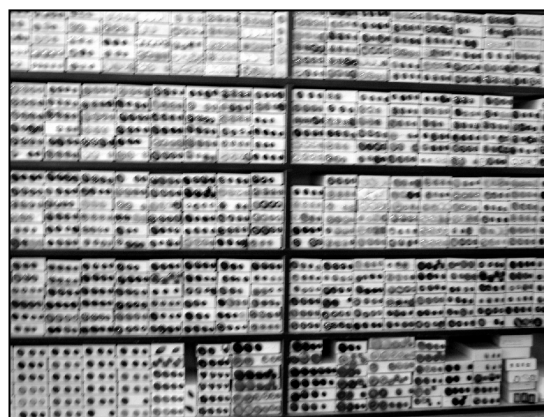


▲小城原商店のホームページ

②手芸用品店は、卸売業の強みを活かした豊富な品揃えとなっている。

手芸用品は、ブランドよりも品揃えの多さが要求され、商品の維持管理が悩みの種となる。同店は卸売業から始めており、現在も佐賀県、長崎県、福岡県の小売店や手芸教室等に卸しているという強みを十分に発揮し、その豊富な品揃えは県内トップである。

取り扱う手芸分野も幅広く、編み物、洋裁、パッチワーク、ビーズ、トールペイント、和雑貨等を趣味とするお客様が材料を求めて遠くから訪れている。



▲ものすごい数のミシン糸とボタンが陳列されている。

サービス面も充実しており、「編み物教室」(受講料月2回、3,500円/月)など講師を招いた手芸教室の開催や、創作スペースの提供、作品の展示・販売を行っている。創作スペースは、1ヶ月500円を払えばいつでも使用でき、手芸の知識・技術があるスタッフに聞きながら、初心者からベテランまで同じ趣味の人が集まって楽しく作業できるスペースとなっている。

「手づくり作品募集」として、お客様に呼びかけて出来上がった作品の販売を行っており、店内にはそうした作品がセンス良く飾られており、安価で販売されている。



▲月500円で自由に使える創作スペース



▲お客様の手づくり作品の展示販売

【商店街事業の概要】

空き店舗を活用してチャレンジショップ事業を実施。唐人町商店街振興組合を核として、商店街内の元気な商店の店主らで構成されるサポートチームを組織し、出店した4名の新規開業者の様々なサポートを行った。

これまで佐賀市内で実施してきたチャレンジショップ事業の課題を踏まえ、チャレンジショップの家賃を月4万円と高く設定して独立開業時との格差を低くし、その分中心市街地で開業した際には独立支度金を支給するなど、様々な独自のサポート制度を設置した。

事業実施後、出店者4名のうち2名が唐人町内で開業している。(他の2名も開業予定。)


(詳細は84ページを参照。)

【商店街事業と当店との関連】

社長の小城原さんは、唐人町商店街振興組合の副理事長を務めており、チャレンジショップ事業でも「元気ある商売人」としてサポートチームに加わり、支援を実施してきた。

今のところ、直接的な当店への影響は見受けられないが、若い新規開業者の存在は空き店舗を減少させるだけでなく、新たな吸引力として商店街に若い客層を取り込みつつある。また、組合事業に参加してもらうことで、既存メンバーの良い刺激となっている。

【店舗概要情報】

店舗概要				
店舗名	小城原商店		店舗外観	
所在地	佐賀県佐賀市唐人町1-2-20			
創業年	昭和21年			
経営者名	小城原 進	年齢		57
所属商店街名	唐人町商店街振興組合			
店舗沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・S21年 手芸用品の卸売り業を車4台で創業 ・S38年 手芸品、バッグ、ギフトの店オープン ・S43年～S55年 バッグ、アクセサリ、ファンシーの店4店舗オープン ・その後、3店舗閉鎖しバッグ販売店と手芸用品店に絞りこみ効率化を図る。 			
業種	手芸用品、カバン販売	取り扱い商品・サービス		
販売方法別売上構成		商品・サービス	売上構成	
仕入販売	100 %	手芸材料	60 %	
加工販売	%	カバン	40 %	
製造販売	%		%	
製造卸	%		%	
サービス	%		%	
その他()	%		%	
売場面積	カバン店 12坪	従業者数	6名(うちカバン店2名)	
立地環境	<p>立地的には好環境で、佐賀駅から佐賀城址に続くシンボルロード沿い、市内で一番の中心街「唐人町商店街」に位置する。 カバン店の2軒隣が、手芸用品店である。</p>			
商圈	<p>手芸用品は佐賀、福岡、長崎 カバンは、「吉田カバン」を求めて全国から注文が入る。</p>			
店舗レイアウト				
＜カバン店＞(EXCELオギハラ)				
